

# お申込み前に必ずお読みください

お申込みいただく前に、下記事項、各コースの掲載内容、及びお申込み前にお渡しする旅行条件書(全文)を必ずご確認の上、お申込みください。なお、ご旅行中に受けられたサービスがご出発前のご案内と異なる場合は、現地にて弊社及び弊社手配代行者、サービス提供者にお申し出ください。

## ●お申込みからご出発まで

### 1 お申込み

#### 渡航手続きについて

旅券(パスポート)をお持ちでない方や期限切れの方は旅券が必要となります。訪問する国により入国時、乗継時における旅券の必要残存期間が異なります。お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかのご確認、旅券・査証(ビザ)の取得はおお客様ご自身でお願いいたします。なお、旅券発給申請、査証の申請については、お申込みの販売店にてお取扱いしております。詳しくは、お申込みの販売店にご相談ください。※パスポート番号、発行年月日を別に控え、予備のパスポート用写真をお持ちになる事をお勧めします。

※当パンフレット掲載のコースにご参加されないお客様や日本国籍でないお客様は旅行申込み販売店もしくは自国の領事館・渡航先国の領事館・入国管理事務所にお問合せください。

#### ●旅券(パスポート)について

※旅券をお持ちでない方、また有効期限切れの方はご出発までに必ず新規の旅券を入手いただく必要がございます。※ご旅行に必要な旅券(パスポート)の残存有効期間は2018年11月7日現在状況を記載したP68別表をご覧ください。※航空便の乗継ルートにより、目的地以外の他国の必要旅券残存期間を要求される場合があります。そのため、目的国への必要残存期間は満たしていても、6ヵ月を切る場合は旅券の更新をお勧めいたします。

#### ●米国査証(ビザ)について

下記の条件を満たす場合であれば査証(VISA)は不要となります。

- (ア)観光目的で90日以内の滞在の場合
  - (イ)アメリカ隣接国以外への往復航空券を入国時に所持し、提示できる事
  - (ウ)機械読み取り式の旅券(パスポート)を所持している事(P67『米国:無査証入国時の審査変更に関して』参照)
  - (エ)その他「米国査証免除プログラム」の条件を満たしている事
- 注1:特別な理由で大使館・総領事館が必要と認めた場合、

査証が必要になる場合があります。

注2:渡航先の条件に関しましては事前においてもご確認ください。

注3:日本国籍以外の方は、自国の領事館・渡航先の領事館・入国管理事務所にて必ずご確認ください。

#### ●予防接種について

※出入国手続き上、予防接種が必要または望ましいコースにつきましては、その旨のご案内をコース毎に記載しております。(2018年11月7日現在)

#### お申し込みについて

ご予約は、申込書に所定の事項をご記入の上、申込金を添えてお申込みください。申込金は旅行代金の一部に充当されます。電話や郵便、ファクシミリでのお申込みをお受けする場合もございます。詳しくは販売店にお問合せください。

※お名前(ふりがな)は、パスポートに記載又は予定の綴りを正確にご記入ください。(航空会社によっては、一文字でもパスポートに記載された名前と異なることにより、予約が無効とされる場合がございます。)

※20歳未満の方がご参加いただく場合、親権者の同意が必要です。15歳未満の方がご参加いただく場合、保護者の同行を条件とさせていただきます。

※お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要となる可能性があります。詳細は、「旅行条件書」の「5.申込条件」を確認の上、特別な配慮、措置が必要となる可能性がある方は、ご相談をさせていただきますので、必ずお申し出ください。(有料の場合があります)。

※海外では日曜・祝祭日などでは、休業、休館により商店・観光施設をご利用いただけない場合が少なくありません。その為出発日を選ばれる際にはご注意ください。なお、各国・都市の祝祭日及び主な美術館などの休館日に関する情報は別表を参照ください。

### 2 出発前のご注意

服装や携行品などのご準備にはパンフレット記載のご案内・ご注意が役立ちます。

●旅行中のお買い物等のお支払が、多額の現金を持ち歩かなくて済み、紛失・盗難にも備えられる国際クレジットカードの利用をお勧めいたします。

※パッケージツアー参加者であっても、ホテルはチェックイン時に保証確認のため、一定額の保証金もしくはクレジットカードの提示を求める場合があります。

●ご旅行中の病気や事故、盗難などに備えて、海外旅行保険に加入される事をお勧めいたします。

### 3 旅行代金のお支払

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日より前に、お申込金を差し引いた金額をお支払ください。30日目以降にお申込みの場合は、当社が指定する期日までにお支払ください。

### 4 ご出発のご案内

ご出発の14日前から7日前(遅くとも前日まで)に最終旅行日程表をご案内いたします。また、ご出発の3日前～前日までに同行する添乗員よりご挨拶のお電話をさせていただきます。

※宿泊ホテル及び利用航空会社などのスケジュールについては、旅行出発前にお渡しする「最終旅行日程表」にてご確認ください。

※パンフレット記載の日程は変更となる場合があります。旅行出発前にお渡しする「最終旅行日程表」でご確認ください。

### 5 ご出発

最終旅行日程表に記載された時間・場所にご集合ください。出発空港では、添乗員又はH.I.S.係員がご出発のご案内をいたします。

#### 海外旅行保険へのご加入のすすめ

より安心してご旅行いただくため、ご旅行中の病気や事故・盗難などに備え、必ず海外旅行保険にはご加入ください。保険会社により、日本語による緊急時の相談などのサービスも受けられます(エイチ・エス損害保険株式会社など)。外国での治療費用やご自身の責任による賠償金等はかなり高額となり、賠償義務者が外国の運輸機関や宿泊機関である場合は、賠償を取り付けるのは容易でない場合もあります。さらに国情により賠償額が

非常に低く、十分な補償を受けられない事もございます。その為、お客様ご自身で十分な海外旅行保険に必ずご加入いただく事をお勧めいたします。※ご旅行中にスカイダイビングやハングライダー操縦などの特殊な運動を予定されているお客様は、海外旅行保険にお申込みの際、必ずその旨をお申し出ください。事前に割増保険料を加えていない場合、保険金の支払を受けられない場合がありますのでご注意ください。

## 諸注意

●旅行代金について 旅行代金は、特に記載のない限りエコノミークラス席(呼称は航空会社により異なります。)利用で、2人部屋をお2人様でご利用いただく場合のお1人様分の代金です。また、アレンジ等の各種追加代金は、特に記載のない限り大人・子供共に同額となります。尚、インプランでは2歳未満のお子様のご参加はご遠慮いただいております。

## お申込みの前にお読みください

ご案内のツアーは徒歩による移動や現地の食事が問題とならない、標準的な体力であるお客様を前提で作られています。コースによっては、海拔3,000メートルを超える場所や、歩行距離の長い行程がございますので、ご自身の健康状態を充分考慮の上お申込みください。ご旅行中の健康管理につきましては、“お客様ご自身がご自分で管理する”ことをご理解いただけますようお願いいたします。既往症などで多少のご不安のあるお客様は、ご遠慮なくご相談ください。コース内容などについてご説明させていただきます。また、ご参加に際して医師の健康診断書をご提出いただく場合や適切な介護者のご同行をお願い申し上げますので予めご了承くださいませようお願いいたします。

## 🏨 ホテルについて

### ■利用ホテル、グレードに関して

- ホテルによっては異なるタイプの部屋(部屋の向き、広さ、調度品等)を同クラスとしているため、同じツアーのお客様に同一タイプのお部屋をご用意できない場合があります。
- 国(地域)により、その法律又はホテル毎の営業規則により、未成年者(保護者を伴わない18歳未満)のみでの旅行、及び宿泊が禁止されている場合があります。
- ホテル内の施設は、同一のグレードであっても国・地方によりかなりの格差が発生する場合がございますので御了承ください。
- ご利用のホテルにより全室禁煙の場合がございます。また、喫煙室・禁煙室のご指定はお受けいたしかねます。

### ■チェックイン・チェックアウトについて

- ホテルのチェックインは通常15:00以降となります。時間帯またはグループの人数によりチェックインに時間がかかる場合があります。またお1人ずつホテル所定の宿泊カードへの記入が必要となる場合があります。国際電話やお部屋でのミニバー用として、国際クレジットカードの提示または現金でのデポジット(保証金)を請求される場合があります。これは旅行代金に含まれない電話代やお部屋のミニバー利用など、個人的な勘定の保証としてカードの控えをホテルがお預かりするものです。また、ホテルのチェックアウトは通常正午前後となり、チェックアウトの手続きはお客様ご自身で行っていただきます。
- ミニバー、ルームサービス、電話代等、旅行代金に含まれていない物の精算はチェックアウトの際にお支払いください。

### ■宿泊都市及び訪問都市順序の変更

- 運輸機関、ホテル側の事情により、宿泊都市及び訪問都市順序が変更となる場合があります。なお、確定宿泊地は日本出発前にお渡しする最終旅行日程表でお知らせします。

### ■宿泊ホテルの改修工事について

- ホテルの改修工事に関しては、ホテルより前もって得た情報はお客様にご案内しておりますが、工事の期間や規模が突如変更となる場合がございます。また予告なく改修工事を行う場合があり、改修中であっても通常通り営業することもございます。

### ■ホテルの備品について

- お部屋に歯ブラシ、スリッパ、浴衣等の用意はございません。また、洗剤による水質汚濁を防ぐ為、特に要望のない限り、お部屋のタオル交換を行わない場合があります。タオル交換をご希望の場合は、タオルをバスタブ(浴槽)に入れておく、床に落としておくなどの意思表示が必要となります。
- タオル、石鹸はございますが、シャンプー、リンスなどをご用意していない場合があります。また、現地の石鹸は、肌に合わない場合がありますので、使い慣れたものをお持ちになることをお勧めします。
- ドライヤーはをご用意していないことがあります。必要な方は、日本からお持ちになることをお勧めします。

### ■ホテルのお部屋について

- お部屋のバスルーム(浴室)にバスタブ(浴槽)がなくシャワーのみとなります。(バスタブ付のお部屋になる場合もあります。)
- 特に明記のない限り、お部屋の眺望及び階数は指定していません。

### ■お部屋の安全面について

- 安全の為、客室内滞在時には必ずドアチェーンを掛け、部屋から出る際にも必ず鍵をお掛けください。また、ホテル従業員を装った盗難事件が多発しております。客室内に人を入れる際には十分に注意をし、貴重品に関してはご自身の責任において管理していただきますようお願いいたします。

### ■お部屋のベッドタイプについて

- 2人用のお部屋には出来る限りベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、現地の習慣上ツインベッドルームの数が少ない

場合、ご夫婦又はハネムーンカップルでご参加の場合はキング又はクイーンサイズの大型ベッド1台の「ダブルベッドルーム」をご利用いただく場合がございます。ご夫婦又はハネムーンカップル以外のお客様には、2台目のベッドとしてエキストラベッド又はソファベッド等の簡易ベッドをご利用いただく場合がございます。(簡易ベッドの搬入は夜遅くなる場合が一般的です。)ホテル混雑期は、簡易ベッドの数や現地事情によりご利用いただけない場合もございます。

### ■3名様で1部屋(トリプル)をご利用の場合

- 一般的に2人部屋(ツインルーム)に簡易ベッド(又はソファベッド)を入れ3名様でご利用いただく為、お部屋は大変手狭となります。あるいは、キングサイズまたはクイーンサイズのベッド1台と簡易ベッド1台をご利用いただく場合もございます。いずれの場合も旅行代金の割引はございません。
- 一般的に簡易ベッドの搬入時間は夜遅くとなります。予めツインルームとシングルルーム(要1人部屋追加代金)の2部屋でのご予約をお勧めいたします。

### ■お1人又は奇数人数でお申込みの場合

- お1名様でのご参加の場合、1人部屋追加代金が必要となります(他のお客様との相部屋はお受けできません)。お2名様でお申込みの場合でもご出発前にお1名様旅行をお取消された場合、1人部屋追加代金(1人参加代金)が必要となります。また一部のコースを除き、奇数人数でお申込みの場合でトリプルルーム(3名様で1部屋)の確保が出来ない場合、1人部屋追加代金が別途必要となります。
- 当パンフレット掲載コースに関しては、お1人様部屋は原則としてツインベッドルーム又はダブルベッドルームを手配させていただきます。(一部対象外コースあり)

### ■グループ及び家族参加の場合

- 複数のお部屋をご利用いただく場合、ホテル側の事情により全グループのお客様に対し同一タイプ、同一フロアのお部屋をご用意出来ない場合がございます。
- 大人2名様、子供2名様の4名様1室でご利用の場合、消防法等により4名様で宿泊出来ない場合がございます。

## ✈️ 航空機その他の交通機関について

### ■航空機の移動について

- パンフレット記載の各コースは、特に明記のない限りはエコノミークラスの利用となります。機内では、十分に水分をお取りいただき、また適度に歩くなどの運動を行い、エコノミークラス症候群の防止に努めてください。
- 航空機による出発・帰国及び各都市間の移動では、特に「乗継ぎ・経由」と明示されていない場合でも「乗継ぎ・経由」便をご利用いただく場合があります。また出発や到着の時間帯が日程表中に記載のものから変更となる場合や特に明記をしていない場合でも出発地から最終目的地までの間に、乗継ぎを2回以上行うことがあります。いずれの場合も旅行代金の変更はありません。
- 出発/帰国便及びアメリカ～南米間、南米内の航空便は必ずしも最適の時間帯を選べない場合があります。
- 運送機関の遅延、不通、スケジュール変更、経路変更などにより、旅行日程の変更、目的地滞在時間の短縮及び観光箇所の変更、削除などが生じる場合があります。このような場合の責任は負いかねますが、当初の日程に従った旅行サービスを手配するように努力いたします。上記等の免責の場合、お客様のご希望により当社が現地にて追加注文した場合、その追加代金を徴収いたします。
- 帰路便の遅延により日本帰着後の国内交通機関との乗継が不可能となる場合がございます。このような場合は当該航空会社の運送約款により対応することとなり、当社は責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 帰路乗継の遅延により、乗継時間が短縮された場合、免税措置を受ける為の手続きが出来ない場合がございます。そのような場合でも当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 航空会社を確約しているコースにご参加の場合、確約する区間は原則として日本発着の国際線に限定され、日本発着以外の区間(乗継便)

# お申込み前に必ずお読みください

の確約はありません。

- 航空機の座席配列や空港での個人チェックイン化に伴い、グループ、カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。例えば通路を挟んだ座席、前後の座席、または離れた座席となる場合がございます。
- 東京～アメリカ間及び中南米での路線では、全ての航空会社が全席禁煙となります。
- エコノミークラス席、中間クラス席、ビジネスクラス席いずれのクラスをご利用の場合でも、窓側・通路側など座席位置のご希望はお受けいたしかねます。
- 各航空会社規定の重量や個数を超える荷物を預ける場合や大型手荷物をお持ちになる場合は、超過手荷物料が必要となる場合があります。
- 航空会社によっては、機内食や飲み物が有料となる場合や機内に機内食などを搭載しない場合があります。その場合、機内で別途ご購入いただくか乗継地においてご自身でご購入いただく場合があります。
- マイルサービスなどの航空会社が行うサービスに関しては、頻繁に規則が変わります。詳しくは、各航空会社へ直接お問合せください。当社では原則としてマイルサービスに関する航空会社への取次ぎ、ご質問は承っておりません。

## ■コードシェア便(共同運航便・共同運送便)について

- ご利用になれる航空機が他の航空会社の機材、及び客室乗務員で運行される場合がございます。

## ■ビジネスクラス席について

- ビジネスクラス席確約のコースを除き、ビジネスクラス席のご利用を希望される場合、別途追加代金にて手配が可能です。ビジネスクラス席利用追加代金はコースにより異なります。
- ビジネスクラス席確約のコースを除き、ビジネスクラス席の手配はお申込み後の手配となるため、ご希望に添えない場合があります。その場合は、基本日程の座席(エコノミークラス席)にてご参加いただきます。ビジネスクラス席の予約をお取りする事が出来ずにお申込みのコース自体を取消す場合には、お申し出時期により取消料が必要となりますので予め御承ください。
- ビジネスクラス席を追加手配した場合の回答はご出発の30～45日前となり、45日前以降にお申込みの場合は、回答に10日程度(土・日・祝日を除く)となります。
- ビジネスクラス席をご利用いただける区間は原則として、日本発着便のみとなりそれ以外の区間はエコノミークラス席のご利用となります。その場合も、代金の変更はございません。
- 便名確約でないコース及び出発日のビジネスクラス席は、基本となるエコノミークラス席利用便が確定次第手配させていただきます。
- 当社で手配をするビジネスクラスに関しては、航空会社が独自に行う付帯サービスやキャンペーンは適用されません。

## ■現地におけるバス・自動車について

- 空港～ホテル間、都市間の移動及び市内観光中は大型バス・車輛を利用する機会が多くなります。大型バス・ミニバス・バン・セダン等車輛の大きさを問わず、安全の為乗車中はシートベルトの着用をお願いいたします。国によりシートベルトの着用義務及び着用していない際の罰則が、搭乗者に課される場合があります。
- 空港～ホテル間の送迎、観光及び都市間の移動で利用するバス・車輛はツアーが少人数の場合、セダン、バス・ミニバンとなり、ドライバーがガイドを兼任する場合があります。また、定期バスやタクシー等の公共交通機関を利用する場合があります。

## ■その他

- コースにより空港～ホテル間の送迎、観光、食事など他のコースのお客様と一緒となる場合があります。その際、集合場所などで他のお客様をお待ちいただく場合があります。
- 移動時に船を利用するコースの場合、各会社が定めた容量、重量、個数を超えてしまうと、別途現地に超過手荷物料金が発生します。追加のお支払いが必要な場合には、現地でお客様負担にてお支払いいただくこととなりますので、ご注意ください。

## 🍴 食事について

- 旅行代金には、各コースの日程表に明示した食事の料金・税金・サービス料が含まれています。但し、お客様が注文された飲み物代や追加料理代はお客様のご負担となります。
- レストランが貸切、バカンス時期、クリスマス・年末年始やシーズンオフの休業、又はレストランの都合により突然の休業等の場合、ご利用予定日や昼食が夕食に、夕食が昼食に、また他のレストランに変更となる場合があります。

- 日程表に明示した食事内容は日付が入れ替わるなど変更となる場合があります。
- 各コースにあらかじめ含まれる食事メニューは、お客様のご希望による変更は承ることが出来ません。ただし、アレルギーや慢性疾患などの健康上の理由、宗教上の制限がある場合のみ可能な限りで変更を承ります。変更をご希望の場合は、必ずご旅行お申し込み時に担当者までお申し出ください。また、変更に際しかかる費用はお客様のご負担となります。変更可否も含め回答については現地でののご案内となります。

## ■朝食について

- 日程表中に特に記載がない限り、朝食は基本的にコンチネンタルブレイクファストとなります。また日程表中にビュッフェブレイクファストと記載があった場合でも、地域により朝食を多く取る習慣がないためにパン・コーヒー・ジュース・チーズ・コンフレーク類のみしか用意できない場合があります。また、早朝出発等の場合はサンドイッチ等の簡単な弁当となる場合があります。

## ■その他、現地滞在中の食事について

- デラックスクラスホテル内のメインダイニングや市内の一流レストランなどで食事を取られる場合には、男性は上着・ネクタイを女性はそれにあった服装をお持ちいただく事をお勧めいたします。

## ■機内食について

- 各コースの日程表中に明示した食事回数には機内食は含まれておりません。利用便により機内食が軽食となる場合や提供されない場合があります。この場合、旅行代金の変更はありません。また、ホテル・レストランでの食事が機内食に変更となる場合があります。この場合、別の日への振替又はホテル、レストランの食事代金の払い戻しをいたします。

## ■弁当及び軽食について

- 弁当(サンドイッチ弁当・おにぎり弁当・幕の内弁当等)と飲み物(ミネラルウォーター・ジュース等)をホテル内や列車・船等に持ち込んで召し上がっていただく場合があります。弁当及び軽食は、日程表に明示した食事回数に含まれています。

## 🗺️ 観光・オプションツアー・自由行動について

### ■観光について

- 観光では、遺跡や博物館を歩く事が多くあり、トレッキングや未舗装の道を歩くこともありますので、スニーカーや履き慣れた、滑りにくく歩きやすい靴をご用意ください。また、宗教施設などの観光の際、ノースリーブやミニスカート、短パンなど、肌の露出度の高い服装では入場できない場合があります。
- 施設の休館、祝祭日、天候、交通事情、修復作業、ストライキなどの理由により観光箇所の変更、又は実施日が変更となる場合があります。またそれにより自由行動時間に影響が出てくる場合があります。
- 天候、その他事情により、予告なく実施日、内容、料金等が変更になったり中止になる場合があります。また記載された時間は目安であり変更になることがあります。
- 地域により日本語ガイドがないため、英語ガイドがご案内し、添乗員が説明する場合があります。

### ■日曜・祝祭日などの注意

- 日曜日、祝祭日には店舗、美術館、博物館、商店などが休業・休館となる場合があります。

### ■美術館、博物館、教会、寺院などについて

- 展示物は入替、又は他への出張中となる場合があります。教会や寺院は宗教行事のため、外観のみの見学となったり、内部の説明ができない場合があります。また、撮影が許可されていない遺跡や博物館もあります。城や宮殿、教会や大聖堂などの歴史的建築物は、その保存のため随時修復工事が行われます。そのため一部がご覧いただけません。

### ■マチュピチュ遺跡観光について

- 各コースでは、マチュピチュ遺跡のみの入場チケットをご用意しております。ワイナピチュ山の登山道が整備されていないため、安全面での問題からワイナピチュ山入場を含むチケットの手配をしておりません。(現地でも添乗員やガイドはワイナピチュ山には同行いたしません)
- 天候により、遺跡に霧・雲がかかる場合があります。

### ■ナスカの地上絵遊覧飛行について

- 小型機を利用します。地上絵をはっきりご覧いただく為に旋回を繰り返します。乗り物に弱い方は酔い止めをお持ちいただく事をお勧めし

ます。(医師・薬剤師へご相談の上、お持ちください。)

●霧などの悪天候により、ごくまれに飛行できない、もしくは上空からの眺めが良くない場合もございます。また、6～9月頃は午前中の天候が安定しないことが多いようです。

●H.I.S.以外のおお客様と一緒にの搭乗となる場合や、分乗の場合もございます。また、空港にて長時間お待ちいただく可能性もございます。添乗員は搭乗しません。

## ■イグアスの滝観光について

●2013年5月20日より、安全性向上のため、ボートツアーへの参加制限を強化する旨が発表されました。以下のいずれかに該当する方は参加することができなくなっております。

1.12歳未満の方 2.妊娠中の女性 3.骨粗鬆症、頸椎や脊椎の損傷など、首・背中・腰に関する病変や外科治療歴をお持ちの方 4.心臓や肺(慢性閉塞性肺疾患)に病気をもちの方、あるいは数ヶ月以内に脳内出血等による体調不良を訴えた方、脳外科手術を受けた方 5.イグアス河の急流での水上の突発的事態に際し、身体的に十全な対応ができない全ての方。

●上流にダムはありますが、近年の気象変動により水量予測は難しくなっております。水量によっては、ボートツアーや観光内容が一部変更又は中止となる場合がございます。

## ■その他

●市内観光、オプションツアー参加中、パスポート、貴重品、現金は必ずご自身にて管理してください。

●コース内に朝日や夕陽、夜景などの観賞が含まれている場合でも、悪天候により十分にご観賞いただけない場合がございます。

●一般的にデパート、商店などは日曜日、祝祭日は休みになる場合があり、ショッピング、オプションツアー等に影響しますので、出発日の選定にご注意ください。

## 🛍️ ショッピングや戻し税について

### ■ショッピングについて

●パンフレット、日程表に「ショッピング」と記載がない場合でも、お客様の便宜を図る為、観光中や送迎中、お土産物店などに立ち寄る場合がございます。弊社では店の選定には万全を期しておりますが、一部の国(地域)によっては不良品や偽物が混入し、返品、返金出来ない等トラブルが生じる場合がございます。

●当社では、商品の交換や返品等のお手伝いはいたしかねますので、お客様の責任の下に購入いただき、品物を受け取る際は必ず中身をご確認いただき、レシートをお受取ください。

●自由行動中に購入されたものに対する責任も負いかねますのでお客様ご自身の責任で購入してください。

●免税払い戻しの手続きは、その手続きを土産物店・空港等でご確認のうえ、ご購入品を必ずお手元にご用意いただき、お客様ご自身で行ってください。空港での混雑や乗継時間等の諸事情により免税払い戻し手続きが出来ない場合があります。予めご了承ください。

●ワシントン条約や国内諸法令により日本への持込が禁止されている品物がありますので、ご購入には充分ご注意ください。

●コカ茶やコカキャンディなどを現地で販売しておりますが、コカはアメリカや日本へは持ち込み禁止となっておりますので、ご注意ください。

## 🛂 旅券(パスポート)とビザ(査証)について

●旅券をお持ちでない方、また有効期限切れの方はご出発前までに必ず新規の旅券を入手いただく必要がございます。また渡航先によっては所定の残存期間が必要な場合や、滞在の為のビザを必要としている国々もございます。渡航先の条件に関しましては、お客様ご自身でご確認いただくと共に、お申し込み支店でご確認ください。(P18参照)

●旅行中はお客様の責任で管理していただきます。また渡航先での旅券等紛失に備え、ご出発前の旅券コピーとパスポート用写真を旅券と別にお持ちになることをお勧めします。

●ペルー国内では、外国人旅行者がパスポートの提示を要求される場合がございます。正規入国である事の証明の為に、入国時にパスポートに押されたスタンプの提示を求められる場合があります。

## 🌍 旅行先の環境事情について

●旅行先に自然遺産や文化遺産に配慮した環境マナーや法規制があり、現地でのゴミのポイ捨て等に対し罰金を課される場合もあります。事前に現地の環境事情をご確認ください。

●国(地域)により洗剤による水質汚染を防ぐ為、お部屋のタオルを交換しない場合がございます。タオル交換を希望する場合にはタオルをバスタブに入れておいたり、床に落としておくなどの意思表示が必要となります。

## 📷 パンフレット掲載の写真や地図について

●パンフレット掲載の写真は、お客様にその土地のイメージを掴んでいただく為のものとなります。ツアーにご参加いただいても必ずしも同じ角度、同じ高度からの風景をご覧いただけるとは限りませんのでご了承ください。

●美術館・博物館の絵画・展示物等の写真についても、美術館の都合により展示されていない場合や他へ貸し出されており、ご覧いただけない場合がございます。

●当パンフレット掲載の地図は、およその位置関係を示すもので正確な縮尺ではありません。また、乗継地を含め航空機のルートを示すものではありません。

## 👤 個人情報について

●当社は、旅行申し込みの際に提出された申込書記載された個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレスなど)について、お客様とのご連絡に利用させていただく他、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービス手配、およびそれらのサービスを受領するための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。●当社発行の旅の情報誌「旅通信」お届けのため、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

## 🌐 海外安全情報・衛生情報について

●地域・ホテルによってはいっせいにお客様がお使いになることで水、お湯が出にくくなることもあります。また、砂漠や一部の都市では水が茶色く濁っている場合もあります。現地事情としてご理解ください。

●各国に「十分注意してください」が外務省より発令されております(2018年11月現在)。一部の国においては地域によってそれ以上の注意が発令されておりますが、弊社主催旅行では訪れない地域です。詳しくは外務省海外安全相談センター(Tel.03-5501-8162)、又は外務省海外安全ホームページ<http://www.anzen.mofa.go.jp/>をご覧ください。最新スポット情報についてもお申し込み前に必ずご確認くださいませようお願い申し上げます。

## 🏠 予防接種・感染症について

●出入国手続き上黄熱病予防接種証明書が必要な場合はコース毎にご案内しますが、それ以外のコースにつきましてもご希望の方は、お早めに最寄の保健所へご相談ください。イグアスの滝などを訪問するコースについては、外務省海外安全ホームページなどで最新情報を入手することをお勧めします。

●ご案内のコースの中で訪れる地域の中には、WHOによりマラリアの汚染地域に指定されているところがあります(メキシコのユカタン半島・ボツワナ・ジンバブエ)。マラリアは、病原体を持ったハマダラ蚊に刺されることにより起こる病気で、未だワクチンが開発されておらず、予防することが最良の対処法とされています。予防法として、科学的には予防薬、物理的には虫除け薬・蚊取り線香・蚊帳などが有効とされています。予防薬を希望される方は最寄の保健所へご相談ください。また、ハマダラ蚊に刺されないために虫除け薬の他、肌の露出、特に足元(地上50センチが活動範囲と言われている)の露出を避け、蚊の好まない白色の服を着ることをお勧めします。また、アルコールがハマダラ蚊を寄せ付けるとも言われていますので、当該地域での飲酒は控えることをお勧めします。●黄熱病、マラリア、その他感染症の最新情報は、厚生労働省ホームページ([www.forth.go.jp](http://www.forth.go.jp))を御確認ください。

## 🗺️ ご旅行のアレンジについて

●一部コースでは最終宿泊地において、延泊が別途追加可能です。ご希望を承りお見積もりいたします。ただし、添乗員はオリジナルの日程で帰国しますので、延泊後は現地係員の対応となります。

●滞在ホテルをお客様ご希望のものに別途変更可能です。パンフレット記載外のコースに関しては別途お見積もりいたします。その場合ももと日程に含まれていたオリジナルのホテルは放棄扱いとなり、ご返金はありません。添乗員とは異なるホテルにご宿泊いただくため、チェックイン・アウトはご自身で行っていただきます。また、送迎に関しては別途追加代金が発生する場合があります。

●いずれのアレンジも追加手配を承ってからの見積もり及び手配となり、回答まで多少のお時間をいただきます。また満席・満室でご用意できない場合がございます。

●各種アレンジプランは当社が旅行企画・実施するプランです。基本の募集型企画旅行部分に組み込まれ、全体としてひとつの募集型企画旅行として実施します。

# お申込み前に必ずお読みください

●各種アレンジプランは基本コースとあわせてお申込みいただくプランとなります。アレンジプランのみのお取り消しの場合も、基本コースを含めてご契約いただいた募集型企画旅行の旅行代金合計金額に対して、基本コースの出発日を基準に取消料が生じます。但し、取消料の額はアレンジプランの金額を上限とします。

## 📦 お荷物について

### ■航空会社に預けるお荷物について

- 貴重品や壊れやすい物等は手荷物として機内にお持ちになることをお勧めします。また、カメラのフィルム等も高性能検査機器類の使用により感光するなどの影響が考えられるため、手荷物として機内にお持ちになることをお勧めします。
- 航空会社にお預けになったお荷物が紛失した場合に備え、貴重品や1～2日分のお着替え、お菓などの必要最低限の身の回り品を機内にお持ちになることをお勧めします。

### ■現地移動時のお荷物について

- 原則的に一人様あたりスーツケース1つ及びその他の手荷物1つを想定した上で専用車(バス)をご用意しております。
- スーツケース等のお預けになるお荷物のホテル搬出時間は、ホテルやその他の事情により、ホテル出発時刻よりも大幅に早くなる場合がございます。

## 🗑️ 忘れ物について

- 忘れ物がないようにご注意ください。当社ではお客様から忘れ物検索の依頼を受ける際に、検索に掛かる通信費などの諸経費を捜索手数料として一律5,400円(現地捜索実費・送料はお客様負担)を請求させていただきます。

## 米国内における受託手荷物の開錠検査

米国連邦航空省交通保安局は2002年12月23日以降、保安対策としてアメリカ合衆国へ到着されるお客様に対し、受託手荷物(預け荷物)の検査を強化しており、施錠の有無に拘わらず、米国内全ての空港において無作為に開錠検査を実施中です。弊社ではアメリカ合衆国をご旅行(ハワイ・グアム・サイパンへのご旅行、及び各空港での乗り継ぎも含む)されるお客様に対して下記のご協力をお願い申し上げます。

- ①スーツケース等の受託手荷物(預け荷物)は、施錠しない様にご協力をお願いいたします。
  - ・施錠されている場合、鍵を破壊して検査を行う場合があります。
  - ・貴重品類・壊れやすい物等は、必ず手荷物として機内へお持ちください。尚、この保安検査により生じるお荷物の破損、内容物の紛失については航空会社では免責扱いであり、弊社でも責任は負いかねます。予めご了承いただきます様お願い申し上げます。
- ②高性能検査機器の使用により、未現像のフィルムが感光するなど影響が考えられます。
  - ・フィルムは手荷物として機内へお持ちください。
- ③搭乗までの諸手続きにかなりの時間を要することが予想されます。
  - ・余裕を持ったチェックイン手続きにご協力ください。

## 空港諸税等一覧 航空券発券時に徴収することを義務付けられている空港諸税等一覧です。

2018年11月5日現在

### ■空港諸税・燃油について

- 一部地域を除き、殆どの国ではその国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等(出入国税、空港施設利用料、税関審査料など)の支払いが義務付けられています。そしてこのパンフレットに表示されている旅行代金には空港諸税等は含まれておりません。
- 各旅行代金には空港税等及び運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間及び一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるものに限る)は含まれておりません。航空券発券時に徴収することを義務付けられているもの(下記参照)については、旅行代金とは別にH.I.S.にて代行受領させていただきます。※空港諸税の新設、又は税額の変更があった場合、徴収額が変更になる場合があります。予めご了承ください。

### ■燃油サーチャージについて

- 旅行代金には、燃油サーチャージが含まれません。別途お支払いが必要となります。燃油サーチャージ目安額は別冊の旅行代金表でご確認ください。尚、燃油サーチャージは今後変更される可能性があり、その場合は目安金額から増額又は減額となります。最終的なお支払い金額はご出発の45日前を目安に(遅くとも30日前迄に)確定し、ご旅行代金とともに出発前にお支払いいただきます。

### ■空港施設使用料 ※お申し込み販売店にお支払いいただきます。

税の名称	税額	対象
成田空港施設使用料	大人:2,090円 子供:1,050円	国際線出発
成田空港旅客保安サービス料	520円	国際線出発
羽田空港施設使用料	大人:2,570円 子供:1,280円	国際線出発・到着
	大人:290円 子供:140円	国内線出発・到着
羽田空港旅客保安サービス料	大人:100円 子供:100円	国際線出発・到着
	大人:2,730円 子供:1,370円	国際線出発
関西空港施設使用料	310円	国際線出発
中部国際空港施設使用料	大人:2,570円 子供:1,290円	国際線出発
	大人:310円 子供:150円	国内線出発・到着
国際観光旅客税	大人・子供:1,000円 ※2019年1月7日以降に出発する旅行者が対象	国際線出発 (上記全空港)

せていただいております。また、捜索手数料は捜索物の有無に係わらず請求させていただきます。尚、紛失物を日本へ送る際並びに日本からお客様宅等へ送る際に掛かる送料・梱包代金・保険料・関税は別途お客様のご負担とさせていただきます。回収の際に、別途回収費用が必要となる場合がございます。

## 📍 現地事情・その他について

- 地域・場所又は時間帯によりポーター不足のためにポーターサービスを提供出来ない場合、あるいは大幅に時間がかかると予想される場合には、お客様自身でお荷物の運搬をお願いする場合がございますが、旅行代金の変更はありません。
- 地域によっては、現地事情によりバス、列車、船、ホテル、レストラン等に冷暖房設備がない場合があります。
- 地域によっては、観光地・ドライブイン等のトイレでチップが必要となる場合があります。その際はお客様自身でお支払ください。

## 👤 特別な配慮が必要なお客様について

- お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要となる可能性があります。詳細は、「旅行条件書」の「5.申込条件」を確認のうえ、特別な配慮・措置が必要となる可能性がある方は、ご相談をさせていただきますので、必ずお申し出ください(有料の場合があります)。各コースによっては、観光地において手すりのない階段、石畳のある道路が多かったり、また、長時間の徒歩による観光や、足元の悪い遺跡巡りなどが含まれるものがございます。お客様の身体の状態によっては、身体に大きな負担がかかり、介助が必要となる場合がございます。詳細については担当者へお問い合わせください。

## 米国：無査証入国時の審査変更に関して

2004年10月26日以降、査証(ビザ)免除プログラムを利用した米国へ渡航する場合は「Eパスポート(IC旅券)」の所持が必要となります。日本国内の各旅券事務所が発給された旅券は全てIC旅券となっておりますが、在外の日本大使館・領事館で発給された旅券は一部IC旅券でない場合があります。非IC旅券の方はIC旅券を取得し直して、新たにESTA(電子渡航認証システム)が必要となりますので、必ずご確認ください。※2009年1月12日以降、日本国籍の方はアメリカ入国の際に電子入国許可(通称ESTA)または査証が必要となります(有料)。詳しくは<https://esta.cbp.dhs.gov/>をご確認ください。※渡航先の条件に関しては事前にお客様自身でご確認いただくと共に、お申し込み支店にもご確認ください。※日本国籍以外の方は、上記とは異なります。ご自身にて自国及び渡航先の領事館、入国管理事務所等にお問い合わせのうえ、必要な手続きをお済ませください。ESTAについてはP20・68をご参照ください。

**旅券（パスポート）と査証（ビザ）について** 2018年11月7日現在

●旅券をお持ちでない方、また有効期限切れのお客様は、ご出発前までに必ず新規の旅券を入手いただく必要がございます。また渡航先によっては所定の残存期間が必要な場合や、滞在の為のビザを必要としている国もございます。渡航先の条件に関しましては、お客様ご自身でご確認いただくと共に、予約担当者にお問合せください。

●ご旅行中は、旅券をお客様の責任で管理していただきます。また渡航先での旅券等紛失に備え、ご出発前に旅券のコピーと旅券用の写真を旅券と別にお持ちになることをお勧めいたします。

※乗継ぎの関係上、6ヵ月以上残存のあるパスポートをお持ちいただくことをおすすめいたします。※渡航先の条件に関しましては、事前にお客様ご自身でご確認いただくと共に、予約担当者にお問合せください。※日本国籍以外の方は、自国の領事館・渡航先の領事館・入国管理事務所にて必ずご確認ください。

(注1) 旅券の未使用査証欄は5頁以上必要。

(注2) 旅券の未使用査証欄は2頁以上必要。

国名	査証要否	パスポート必要残存期間
ペルー	査証不要だが入国時に183日以内有効の査証が付与される(注1)	入国時6ヵ月以上
ブラジル	要査証(注2)	査証申請時6ヵ月以上
アルゼンチン	90日以内の観光は査証不要	帰国時まで有効なもの
ボリビア	90日以内の観光は査証不要(注2)	入国時6ヵ月以上
メキシコ	180日以内の観光は査証不要(入国カードが必要)	帰国時まで有効なもの
コロンビア	90日以内の観光は査証不要(注2)	入国時3ヵ月以上

**ESTA(エスタ/アメリカ電子渡航認証システム)** 2010年9月8日以降の登録はUS\$14が必要です(支払いには申請者のクレジットカード(マスター・ビザ・アメックス・ディスカバー)の番号が登録時に必要です)。エイチ・アイ・エス店頭で、ESTAの代行登録【コード:VUS】を受け付けております。■代行申請代金に関しましては、お問い合わせください。※代行登録には、パスポートが必要です。※アエロメヒコ航空利用コースはアメリカ乗継がないのでESTAは不要です。※2011年3月1日以降にイラン、イラク、スーダン、シリア、リビア、ソマリア、イエメンに渡航または滞在したことがある方、イラン、イラク、スーダン、シリアのいずれかの国籍を有する二重国籍者の方はビザの取得が必要となります。

**セキュアフライトプログラムについて**

米国運輸保安局の求めにより、米国発着便をご利用のお客様はパスポート記載のお名前、生年月日、性別、レドレナンバー(該当される方のみ)を航空会社へ報告する必要があります。ご予約時に正確な情報を担当にお申し出ください。

**■現地出入国税** ※お申し込み販売店にお支払いいただきます。

国名	都市(空港)	税の名称	税額(現地通貨)	対象	日本円目安	子供		
ペルー	各都市	入国税	15 USD	国際線到着	1,700円			
		出国税	30.75 USD	国際線出発	3,470円			
	リマ(国際線)	出国税	11.8 USD	国際線出発	1,340円			
		リマ	11.42 USD	国内線出発	1,290円			
		クスコ	4.25 USD	国内線出発	480円			
		ピスコ	4.38 USD	国内線出発	500円			
		フリアカ	4.66 USD	国内線出発	530円			
ブラジル	イグアス(ブラジル側)		94.01 ブラジルレアル	国際線出発	2,870円			
			24.57 ブラジルレアル	国内線出発	750円			
	サンパウロ		29.53 ブラジルレアル	国内線出発	910円			
			112.23 ブラジルレアル	国際線出発	3,430円			
			30.94 ブラジルレアル	国内線出発	950円			
			114.79 ブラジルレアル	国際線出発	3,510円			
			29.41 ブラジルレアル	国内線出発	900円			
アルゼンチン	ブエノスアイレス・イグアス(アルゼンチン側)	空港税	49 USD	国際線出発	5,530円			
			89.94 アルゼンチンペソ	国内線出発	280円			
	各都市(目的地まで300km未満)	入国審査税	6 USD	国際線出発	680円			
		各都市(目的地まで300km以上)	入国審査税	10 USD	国際線出発		1,130円	
		各都市	空港保安税	10 USD	国際線出発		1,130円	
		各都市		20 アルゼンチンペソ	国内線出発		70円	
		各都市	空港税	49 USD	国際線出発		5,530円	
ボリビア	ラパス	出国税	348	ボリビアペソ	5,640円	対象		
		各都市	旅客サービス料	25 USD	国際線出発		2,820円	
	各都市		15	ボリビアペソ	国内線出発		250円	
			2	USD	空港利用旅客		230円	
			28.34	USD	国際線到着		3,200円	
	メキシコ	各都市	観光税	22.07	USD		国際線到着	2,490円
			出国税	25.47	USD		国内線出発	2,880円
メキシコシティ			55.05	USD	国際線出発	6,210円		
			18.6	USD	国際線到着	2,070円		
アメリカ合衆国	各都市(入国時)	国際通行料	18.6	USD	国際線到着	2,070円		
			18.6	USD	国際線出発	2,070円		
	各都市	動物検査使用料	3.96	USD	国際線到着	450円		
		各都市	入国審査料	7	USD	国際線到着	790円	
		各都市	税関審査料	5.65	USD	国際線到着	640円	
	各都市(片道)	航空保安料	5.6	USD	国内線・国際線出発	640円		
		各都市	空港施設使用料	4.5	USD	米国の空港からの出発旅客	510円	
			15800	コロンビアペソ	国内線出発	560円		
	コロンビア	カルタヘナ	空港税	21400	コロンビアペソ	国内線出発	760円	
			38	USD	国際線出発	4,290円		
各都市		観光税	15	USD	国際線到着	1,700円		
			75	UAEディルハム	国際線出発	2,310円		
首長国連邦	ドバイ・アブダビ	保安料	5	UAEディルハム	国際線出発	160円		
		事前旅客情報料	5	UAEディルハム	国際線/国内線到着	160円		
	各都市	空港施設使用料	35	UAEディルハム	国際線出発	1,080円		

・上記日本円徴収額は2018年11月5日現在のIATA公示レートを参考に算出しております。請求額は、旅行の前日から起算して35日前の週の月曜日のレートを参考に算出いたします(10円未満切り上げ)。それ以降の為替変動による追加徴収、返金はいたしません。

・空港諸税の新設、又は税額の変更があった場合、徴収額が変更となる場合がございます。

・複数の国や都市を訪問、あるいは経由する旅程では、空港税等はその都度必要となる場合があります。また、同じ旅程でも使用する航空便が経由、乗継となる場合や、国や都市の入り方によって空港諸税の合計金額が異なる場合があります。

●販売税/

【ボリビア発着のフライトを含む旅程】  
航空券発券時の運賃額の14.94%が販売税として別途徴収となります。  
※各コース記載の海外空港諸税に追加となります。(目安約8,420~14,010円前後)

【ペルー発着のフライトを含む旅程】  
航空券発券時の運賃額の18%が販売税として別途徴収となります。  
※各コース記載の海外空港諸税に追加となります。(目安約1,980~23,060円前後)

【コロンビア発着のフライトを含む旅程】  
航空券発券時の運賃額の19%が販売税として別途徴収となります。  
※各コース記載の海外空港諸税に追加となります。(目安約4,860~11,460円前後)

【アルゼンチン国内線を含む旅程】  
航空券発券時の運賃に総領収税を加算した額の10.5%が付加価値税として別途徴収となり、海外空港諸税に追加となります。(目安約1,430~4,020円)

【アルゼンチン国内線を含む旅程】  
航空券発券時の運賃の4.50%が総領収税として別途徴収となり、海外空港諸税に追加となります。(目安約590~1,650円)